



冠小だより

【教育目標】

- ・よく考える子ども
- ・心の美しい子ども
- ・ねばり強い子ども
- ・じょうぶな子ども

令和5年度
重点目標

『共に認め合い、自己有用感がもてる子』の育成
大好きな自分・なりたい自分・みんなと生きる自分を育てる

第2回「いじめアンケート」の結果より

いじめの定義 ※いじめ防止対策推進法より

「いじめ」とは、児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等、当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童が行う、心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

◇「いじめ防止基本方針」は新冠小学校ホームページに掲載しております。ご参照ください。

⇒ <http://niikappu01.wp.xdomain.jp>



6月の学校だよりを繰り返す内容になりますが、本校では何度もお伝えしております通り『いじめは絶対にしてはいけないこと』という認識のもと、全職員で日常から児童への指導を繰り返し行っています。また、年2回の『いじめアンケート』を実施し、それをもとに教育相談を行い、いじめの早期発見、対応を組織的に行っております。

11月に本年度第2回目の『いじめアンケート』を実施いたしました。その結果、4月から11月のアンケート実施日までの期間、『嫌な思いをしたことがある』との回答が54件寄せられました。そのうち、ひやかしゃからかい、悪口を言われると回答した児童が6月と同様に最多で24名となり、言葉で相手を傷つける内容のものが依然として数多く報告される結果となりました。また、『今も嫌な思いをしている』と回答した児童は33名となりました。

学校では、担任がアンケートをふまえ「嫌な思いをした」「今も嫌な思いをしている」と回答した児童に対して面談を行い、内容や行為を確認しております。また、関係する児童に指導するなど解決に向けて対応し、継続的指導を行っております。教職員で力を合わせて現在の児童の様子をつぶさに見て、情報交換をしながらよりよいコミュニケーションがとれるように学習活動や学級活動、日常での活動を通し繰り返して指導してまいります。

今後とも子ども達一人一人が、安心して楽しく通える学校にするためにご家庭・地域としっかり連携し、指導を進めてまいりますのでよろしくお願いいたします。学級担任からお子様の様子を保護者の皆様にお伝えすることがございますが、ご家庭でもお子様の様子で心配なことがございましたら、お気軽に学校へご相談ください。また、お子様がお困りの際は、学級担任に相談するようお声かけをお願いいたします。

いじめに関する相談窓口

相談窓口	電話番号	相談時間等
北海道子ども相談支援センター（電話相談） （メール相談）	0120-3882-56 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間（無料）
北海道立特別支援教育センター（教育相談電話） （メール相談）	011-612-5030 tokucensoudan@hokkaido-c.ed.jp	月～金（祝日・年末年始を除く） 9:00～12:00 13:00～17:00

※お住まいの地域にある教育局に相談することもできます。（相談時間 月～金 8:45～17:30）
※相談した内容は公開しません。
※より専門的な相談が必要な場合には、関係機関を紹介することもできます。

- ◆ いじめ防止基本方針に関するお問い合わせ
【道立学校】北海道教育庁学校教育局参事（生徒指導・学校安全グループ） Tel.011-204-5755
【私立学校】北海道総務部法人局学事課 Tel.011-204-5066
【市町村立学校】各市町村教育委員会へお問い合わせください。
- ◆ 北海道いじめ防止基本方針 ※基本方針の全文などはHPをご覧ください。
<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/> 北海道いじめ防止基本方針



毎日の関わり合い
を大切にして
いきます。



みんなが 気持ちよく通える 学校を目指して



コロナ禍の影響で縮小したり、変更したりしていた部分をコロナ禍前の状況に戻す、あるいは、より充実した取組ができるように再検討するなど児童のコミュニケーション力を育み、ともに学び、活動できるような活動が増えてきています。

児童会や専門部が中心となって行われる集会活動や様々な活動も活発になってきていますし、学級活動などでも話し合いを充実させて、お互いの話を聞き合せて意見を交流し合う場面が増えてきました。

また、子どもたちの様子から見取るだけでなく、様々なアンケートなども活用して客観的に児童の成長や課題を捉えることも行っております。

いじめアンケートでは、「言葉の問題」が度々嫌な思いをした要因の一番としてあげられています。児童会書記局では、言葉遣いやあいさつといった生活に密着したところから言葉について見直していこうということで生活目標をたてたり、よい行動をしている人やありがたいの気持ちを伝えるための「キラキラBOX」の活動をスタートさせたりなどみんなが気持ちよく通える学校を目指した取組が進んでいます。



11月22日には、北海道教育委員会主催の「どさんこ子ども会議」へ書記局全員で参加しました。中学生や高校生と「いじめ」についてzoomを活用し、話し合いました。

接触事故防止用センター ポールを設置しました



きび小学
びに送迎
ありが送
8月が迎
指が、今
目し、後
たして今
おのセ
願いた
い交
交通セ
安全ン
のタ
全タ
へのポ
。ール
。の全
ご駐
理車
解を
と設
ご置
協利
力用
しし
し

よろしく願います

転入職員 紹介



鈴木 駿 事務職員
4月から勤務しております。4月より10月まで勤務した佐藤拓馬事務職員が11月より育児休業に入りました。11月20日より事務職員として勤務しております。よろしくお願いいたします。

**冬道の時期がやってきました。
交通事故に
気をつけて！**



時間に余裕をもった
行動を取りましょう。